



SNS時代の



## 『文章表現力講座』

SNSによって誰もが気軽に発信する時代、  
「伝える」手応えを感じてみませんか。

2025年

4/19・5/17・6/14 土

- 日時：2025年4月19日・5月17日・6月14日（全3回） いずれも（土）14:00～16:00
- 場所：大和市文化創造拠点シリウス6階  
大和市生涯学習センター 610大会議室
- 対象：大和市在住・在勤者優先  
※市外の方は定員に空きがあれば、3/23（日）よりお申込みいただけます。
- 定員：20名
- 参加費：1,500円（全3回分） ・持ち物：筆記用具
- 申込：3/16（日）10:00～



お電話（046-261-0491）、6階生涯学習センター窓口、または上記QRから

※受講に当たって／好きな小説家、エッセイスト、作詞家、芸人、ブロガー、SNS投稿者等があれば、  
お気に入りの一編、一句、一言、一投（稿）等を控えておいてください。

## — 講演要旨 —

ネット環境が整い、オンラインでのやりとりが世代を問わず日常となった今、考えたこと／感じたことを誰でも気軽に世界に向けて発信できます。ブログ更新やSNS投稿が日課という方も世代を問いません。その一方で、「書く」難しさや「しんどさ」を訴える声は上がり続けているようです。せっかく書いたのに「読まれない」、読まれても思ったことが「伝わらない」、期待したように「評価されない」、だから「つまらない」——そんな思いを抱いているなら、「書き方」そのものを振り返ってみませんか？ さまざまな表現法を紹介していく中で、「書きたい」思いに合う「書き方」に出逢い、「書く」楽しみ／「伝える」手応えを感じるお手伝いができれば幸いです。



## 講師：水藤 新子（すいとう しんこ）氏

1964年、東京都杉並区生まれ。早稲田大学大学院文学研究科日本語日本文化専攻博士後期課程単位取得退学。現在、中央学院大学商学部教授。専門は日本語学。主たる研究対象は幸田文（「五感の言語化—幸田文『おとうと』を対象に一」（2011）、「幸田文の『工夫』—書くためのことばとは—」（2024）など）、他に広告コピー、怪談、文学作品のパロディ、調理レシピのオノマトペ（擬音語・擬態語）等、広く「表現」を扱う。

※ 天候や交通機関の運行状況及びその他不可抗力により、開催が中止となる場合がございます。

※ 駐車場の数に限りがありますので公共交通機関でご来場ください。